

DR山本の美容整形塾・番外編 非会員および本トレーニング1回受講可 タイ・カンボジア執刀体験とライブ供覧ミッション

2014年6月22日(日) - 25日(水) 早朝帰国 バンコク・プノンペン

◎アジア人の眼瞼形成手術を海外で体験！ 参加者がカンボジア人を実際にオペできます（見学のみ可）

患者1人に参加医師2名、募集人員18名（カンボジア執刀者12名+見学のみ6名 *バンコクの研修は共通です）（JAASは認定医資格6単位も重複授与）

1) カンボジア国立プレアケットメリア病院・形成再生整形外科共催：公募によって集患した6人のモデルに眼瞼形成の執刀トレーニング（終日）

2) バンコク・ヤンヒー美容整形病院での施設見学（午前）眼瞼形成・鼻形成の2つのライブ見学

◎手術進行の指導医（プノンペン）及びライブ見学テクニカルアドバイザー（バンコク）は美容整形塾長・山本 豊医師 ◎カンボジア側現地受入れ及び技術交流責任者・AMAN CLINIC院長 Dr Nous Sarom ◎バンコクYanheeHospitalライブ講習責任者・Dr ISMAEL NAYPA, JR (参加者にはDR山本・DRSarom・DRNAYPA連名で修了記念のメダルを授与します)



**在日外国人から絶大な信頼を得る山本医師だからこそ、教えられるカンボジアでの手術指導。
顔面骨格・形状異なるアジア人のオペは、手術バリエーションにアドバンテージ生む。
ヤンヒー病院では本邦初！のライブ見学を堪能できる。**

DR Nous Saromプロフィール 1970年カンボジア・カンダール州生まれ、95年プノンペンのUniversity of health Sciencesで医学免許を取得。96年から故郷の地区病院で外科部長を務める。在職中、NGO組織と共に形成外科・美容整形における口唇裂・口蓋裂の研修を実施する。後、2003年までローズチャリティーズ・リハビリテーションセンター外科部長に就き、火傷分野の治療にあたる。2004年にはタイで顎顔面外科のディプロマを取得し、2008年にはカナダのブリティッシュコロンビア大学の特別研究員に迎いられられる。そして2012年、プノンペン最大の軍病院Preah Mealea Hospitalの形成外科部長に着任し、臨床学の准教授の要職にもつく。昨年には自身の美容形成のプライベートクリニックも開設、カンボジアの美容形成の第一人者と評価は高い。

従来の海外現地派遣でのライブ講習会だけに留まらず、今回のミッションは海外で手術を実際にしてもらう「海外版・参加型プログラム」のため定員の〆切は早まることが予想されます。参加希望の方は迷わずお早目のお申込みをお願い申し上げます。

6月22日（日）プログラム

- ◎ 6月22日（日）東京羽田空港からバンコク経由プノンペンへ
- ◎ AM10:00 送迎シャトルにてプノンペン市内 観光へ 途中ランチ
- ◎ PM3:00 プノンペンホテル（四つ星）チェックイン
- ◎ PM4:30～7:30 事前のLecture及び執刀患者のカウンセリング
眼瞼形成の手技と日本、アジア人の相違
および患者カウンセリング（日本VSカンボジア）
美容外科・形成外科・美容皮膚科（医）豊季会 山本クリニック院長 山本 豊MD
国立プレアケットメリア病院 顎顔面、形成・再生美容整形外科部長
Dr Nous Sarom (AMAN CLINIC院長) 通訳あり
- ◎ PM8:00 Dr Saromを交えてWelcomeDinner（カンボジア料理） ホテル泊

6月23日（月）プログラム

- ◎ 朝食後、7:30 ロビー集合、送迎車にてプレアケットメリア病院へ
- ◎ AM9:00 記念撮影
- ◎ AM9:00～AM11:00 Dr山本に眼瞼形成オペ 参加者およびDrSarom見学

- ◎ AM11:00～PM12:30 参加医師によるモデルのデザイン、執刀計画 通訳あり
- ◎ PM12:30～1:00 昼食
- ◎ PM1:00～4:00 参加医師による眼瞼形成 Dr山本 DrSarom 執刀指導（通訳）
- ◎ 終了後 修了記念メダル授与
- ◎ シャトルにて空港へ プノンペンからバンコクへ
- ◎ PM8:30 送迎シャトルにてホテルへ（四つ星）チェックイン
- ◎ PM9:30 夕食（タイ料理） ホテル泊

6月24日（火）プログラム

- ◎ AM9:00 朝食後 チェックアウト 送迎シャトルにてヤンヒー病院へ 日本語通訳
- ◎ AM10:00 ヤンヒー病院 施設見学および病院紹介のLecture 日本語通訳
Yanhee Hospital Manager DR ASMAEL E NAYPA, JR
- ◎ PM12:00 ランチ
- ◎ PM1:00 ライブ供覧 眼瞼形成 1症例 鼻形成 1症例
DR山本コメンテーター 通訳あり
- ◎ 夕刻 終了後 空港へ 6月25日（水）朝6:00 羽田着 解散

DR山本の美容整形塾・番外編 非会員および本トレーニング1回受講可 タイ・カンボジア執刀体験とライブ供覧ミッション

2014年6月22日(日) - 25日(水) 早朝帰国 バンコク・プノンペン

◎アジア人の眼瞼形成手術を海外で体験！ 参加者がカンボジア人を実際にオペできます（見学のみ可）

患者1人に参加医師2名、募集人員18名（カンボジア執刀者12名+見学者6名 *バンコクの研修は共通です）
(JAASは認定医資格6単位も重複授与)



（医）豊季会
山本クリニック院長 山本 豊MD,PhD

東京医大卒業後、同大学院を経て第一外科入局。勤務医として同大が得意とする胸部外科の専門医として臨床の経験を積む。のち、美容医療への習熟をめざし自由が丘クリニックに勤務したのち、形成外科のスマック・ニューヨーク大学形成外科に留学する。帰国後、現在の山本クリニックを開業するが当初は胸部外科を中心に、地域密着の保険診療クリニックとしてスタート。やがて、美容整形、形成、皮膚科診療への思いが強く、その経営路線を自費診療としての美容整形、形成外科診療に転換していく。生來の探究心と努力によって、畑違いでもある美容整形術は専門医にも負けないスキルを身につけ、他院で手術を受けた患者の修正術を数多くこなす。その症例は眼瞼形成、鼻形成、フェイスリフト、一部の骨形成術、豊胸、脂肪吸引などほぼオールラウンドで、修正術で培った経験から初期クライアントに対してもクレームをつぐらない美容整形をモットーとする。都心から少し離れた立地ということもあって治療費は相場より安く抑えているため、近年、口コミで初期ユーザーも他院から同クリニックに流れることが多くなっている。“腕がよくてしかも高くな”ことが評判を呼んでいるようだ。この数年続いている休日の大学でのオペ実習は今でも継続しており、日々美容医療を極めるその姿勢が多種多様なユーザーの要求に応えられるエネルギーとなっている。他科から美容整形を学ぼうとする医師に対して自らのテクニックを惜しげもなくOPENにする！という美容整形塾開校の背景には、こうした同医師ならではの足跡があるからといえよう。

プノンペン現地医療機関の協力体制を整え、集患と施設提供を実現 日本医師でも執刀できるカンボジアで眼瞼形成を

山本美容整形塾第4期の番外編として、今回は海外での手術を実際に執刀していただくこととした。参加型と銘打ってきた本講習会シリーズであるが、今回は『完全参加型』の講習会である。

この企画開催に至っては、海外の医療機関との信頼関係を構築することや、事前準備に膨大な時間と費用をつき込むこととなつたが、実現を迎えることが出来たのは、開催側としては、感無量の感がある。海外という特殊な環境で、手術を執刀するという体験は、非常に貴重であるが、現地の医療機関が積極的な協力体制を整え、集患に御尽力いたいたいことには、この場をお借りして感謝の意を示したい。

山本医師が、口コミにて在日外国人の間に広く知られるようになっていることは、周知の事実であるが、その経験が日本人の手術のバリエーションに大きく役立つているようである。顔面骨格や形状が異なる民族を手術することは、自分の手術手技を向上させることにも一助となる事は疑いもない事実だと同氏は断言する。また、在日外人の手術に日本で遭遇する機会も増加傾向にあるという社会情勢上、カンボジアでの手術は貴重な財産となる事を確信している次第である。

しかし、講習会の性質上、初心者がいきなり執刀という事は、許されたため、塾長である山本医師に参加資格を厳選していただくこととした。さらに、現地の器具の調達が難しさ、集患の難しさから執刀資格は12名定員とさせていただしたこととした。もちろん、執刀はしたくないが講習会に参加したいという先生方も大歓迎である。手術助手としての参加には、制限を設けない予定であるため、助手として参加したい先生方は奮ってご参加いただきたい。

カンボジアでは、手術を体験し、翌日にはアジア最大級の美容大国であるタイでの手術見学をする。今回の見学先は、タイ国内でもトップクラスのヤンヒー病院である。眼瞼形成、鼻形成の見学にお許しをいただいたので、ご自分の手術向上に多いに役立てていただきたい。

今回は、執刀には人数制限を設け、内容的に人気のある眼瞼形成のため、募集即日定員も想定されるため、ご興味のある先生は、迷わずお申し込みをいただきたい。



■ バンコク ヤンヒー美容整形総合病院

今でこそ、美容先進国の名を冠する韓国だが、そのバイオニアと言えばタイ・バンコクであることは疑いもない。アジアのみならず世界中から美容医療のツーリズムを組んでこの国を訪れる。もちろん性同一性障害の患者が大挙して性転換手術を受けるところとしても有名だ。その名を一躍有名にしたのが、今回ライブ見学に訪れるヤンヒー病院である。性転換に限らず、美容整形、美容医療に関わる手術、施術の症例数は他を圧倒する（一日の患者は1000人を超える、入院ベット数は400床）。そして患者の多くがカップルで受診しに来るというから驚かされる。館内にはクリニックというレベルではなく、総合病院といつてい。写真はローラーブレードを履いてカルテを運ぶ職員で、カウンターに座る十数名の受付嬢と共に、ちょっとしたヤンヒーの広告塔の役割を担う。彼女たち、もちろん全員が美容整形を受けている。そんなヤンヒー病院に今回、JAAS視察団として初めて「ライブ講習会」の見学が許可され供覧することになる。今後JAASとの技術交流、提携を密にしていくことになる。

- 参 加 対 象 ■ 美容整形・皮膚科、形成・整形外科、眼科、内科・婦人科系の医師及び美容医療併設の歯科医（JAAS会員・非会員問わずすべて対象）
- 講義・執刀・ライブ見学 ■ 22日(日) 夕刻Lectureと患者カウンセリング 23日(月) 終日 2人1組での眼瞼形成オペ及び指導 24日(火) 終日ヤンヒー病院施設見学及び午後 眼瞼形成と鼻形成のライブ見学
- 修了認定証発布・資格取得 ■ DR山本、DR Sarom、DR NAYPA連名で終了後、参加者全員に修了記念メダルを授与、JAAS会員には認定医資格履修のための6単位も授与
- 参 加 費 用 ■ カンボジアでのオペ執刀者、見学のみ問わず一律280,000円税別（カンボジア手術に関わる現地側諸経費、バンコクライブ講習見学に関わる指導費、通訳、移動におけるシャトルバス送迎、宿泊代2泊3食、パンコク（4星）、日曜日昼食、夕食、月曜日昼食、火曜日昼食、航空代金は各自ご負担（12月現在のエコノミー料金は日本国内線も含め、13万円ほどです））
- フ ラ イ ト ■ 東京羽田 - タイバンコク - カンボジアブノンペン - タイバンコク - カンボジアブノンペンについて
JAL便 / 22日(日) AM1:35羽田発 - AM6:05バンコク着 AM8:10バンコク発 - AM9:20ブノンペン着 23日(月) PM7:10ブノンペン発 - PM8:20バンコク着 24日(火) PM9:45バンコク発 - 25日(水) AM6:00羽田着 *福岡、大阪伊丹、名古屋中部国際それぞれからは21日(土)夜便で羽田に、また25日(水)6:00羽田帰国後、朝便でそれぞれの空港に。また関空は帰国便が24日(火)バンコクから23:20発で飛んでいます。
- ビザ取得について ■ カンボジアは短期ビザ取得が必要です。ご自身でご無理な場合は、主催者側が代行会社を使って申請手続きをします。お問合せください。
- カンボジアでの手術器具について ■ 执刀者はご自身のオペ器具及び手術着を滅菌処理してお持ちください。また縫合糸もお持ちください。RF電気メス・バイポーラほか局麻剤、手術資材は主催者及び現地にて準備します。

主 催 : JAAS日本アンチエイジング外科・美容再生研究会 〒104-0041 東京都中央区新富1-8-11-3F tel 03-6222-3121 URL : <http://www.jaas-online.com/>

参加登録 <お申込書>

JAAS FAX 03-6222-3125

お申込者には御請求書を発行・事前登録制のため、お早めのご入金をお願いいたします。

| | | | |
|---------------------------------|----------|------------------------|---|
| お名前 | 電話 | | |
| 病院・施設名 | FAX | | |
| ご住所 | | | |
| ■ 6月22日(日)～6月25日(水)朝帰国 定員18名 | ブノンペン執刀者 | 280,000円（消費税別）× 名 = | 円 |
| | ブノンペン見学者 | 280,000円（消費税別）× 名 = | 円 |

※お申込後・ご入金後のキャンセルは、ご遠慮ください。